

# シナリオ 3： 命がけの娯楽

## プレアクト

### ■ シナリオデータ

プレイヤー：2人  
プレイ時間：2～3時間

### ■ アクトトレーラー

人生とは、すなわちゲームである。

キミたちには、今夜この島で、それを証明するひとつのチャンスが与えられた。

ルールは単純。すなわち —— 死は敗北。

連れてこられたのは無人島  
握られたのはその生命  
立ちふさがるのは殺し屋の群れ  
憐れな鼠のサバイバル

果たしてキミは生き残れるのか？

トーキョーN © V A THE AXLERATION

『命がけの娯楽』

では、よいゲームを。

### ● クイックスタート

本シナリオでは、以下の5つのサンプルキャラクターを使用することを推奨する。

『① コモン』：一般人（『ATS』P40）

『② カブト』：現代の騎士（『HDB』P164）

### ● コンストラクション

コンストラクションの場合、以下の推奨スタイルをペルソナで取得することを推奨する。

『① コモン』：新星スターズ所属／指定なし

『② カブト』：フリーランス／カブト

### ■ キャスト間コネクション

以下の順番でキャスト間コネクションを結ぶこと。

『① コモン』 → 『② カブト』 → 『① コモン』

### ■ キャスト作成

キャスト作成の前に、ハンドアウトをコピーしてプレイヤーに配布すること。

## ■ レギュレーション

### ● 防御系の神業

本シナリオでは、ゲストが使用する即死系神業だけでキャストが死亡するのを防ぐため、最低で2個以上の防御系神業が必要になる。ただし、アクトの展開によっては、さらに6個以上の防御系神業が必要となる。

推奨スタイル神業について、アクト内で特別な使用方法が想定されている箇所はない。

### ■ ラットハントについて

ラットハントのルールについて解説する。なお、ゲームのルールはアクト内で解説されるため、ここでの解説は、ルール処理に関するものだ。そのため、プリプレイでプレイヤーに伝えてよい。

#### ▼ 勝利条件

キャストの勝利条件は『① コモン』が生きてゴールに到着する(\*)ことである。

ゴースト登場は基本的に禁止する。『① コモン』はあくまで生身でゴールに辿り着く必要がある。

(\*)：『② カブト』のキャストは自身の生存は勝利条件には含まれない。

#### ▼ 敗北条件

『① コモン』の[完全死亡][精神崩壊]が確定した場

合、キャストは敗北となり、アクトは終了する。これらのダメージを受けた場合、神業により即座に復活させる以外の方法(\*)では治療できないものとする。

(\*)：シーンをまたいでの《黄泉還り》も不可能とする

#### ▼ ゲストの脱落

[気絶][失神]および[抹殺]を受け、その場で打ち消さなかった殺し屋ゲストはアクトから脱落する。

殺し屋ゲストを殺害せずに倒したいプレイヤーもいるだろう。[気絶][失神]であっても神業以外の手段では復帰しないものとする。おそらく、気絶させた後で拘束したのだろう。

また、[抹殺]を受けたゲストは殺人ゲームどころではなくなる。

### ■ キャストの設定について

『① コモン』はピーンウェルの陰謀によって無人島に連れてこられた憐れな一般人であり、その生死を弄ばれるための生贄である。RLはアヤカシやクロガネなど人間でないキャストや戦闘のプロフェッショナルなどでの傘下を禁止してよい。

『② カブト』は莫大な報酬と引き換えに、ゲームの参加者として雇われた戦闘のプロフェッショナルである。参加理由については、プレイヤーが希望すればRLは変更を許可してもよい。ただし、PSは変更されない。

## ハンドアウト

各キャストには以下の設定が推奨される

『① コモン』：通しすがりの一般人

『② クグツ』：千早重工後方処理課第三班所属

『③ カブト』：ボディガード

『④ トーキー』：事件を取材するジャーナリスト

『⑤ イヌ』：ブラックハound機動捜査課の捜査員

### ② カブト用ハンドアウト

コネ：ステュアート・ピーンウェル

推奨スタート：スピード

クイックスタート：現代の騎士(『HDB』P164) 推奨スタイル：指定なし  
軌道の大富豪、ステュアート・ピーンウェルからの依頼。それは、彼が主催する殺人ゲーム“ラットハント”への参加だった。本来ならば誰がターゲットを殺害するかを競う、殺し屋同士の戦いだが、キミに与えられた役割は、ターゲットである『① コモン』の護衛だった。

**PS：『① コモン』を守る**

### ① コモン用ハンドアウト

コネ：ステュアート・ピーンウェル

推奨スタート：クラブ

クイックスタート：一般人(『ATS』P40) 推奨スタイル：コモン

キミはニューロエイジに生きる一般人のひとりだ。あるとき、キミは見知らぬ部屋で目を覚ました。そこでひとりの男がステュアート・ピーンウェルと名乗り、殺人ゲームの開催を宣言する。生きて帰るためには、殺し屋たちの凶刃から逃げ延びねばならない、と。

**PS：生き残る**